

NIIGATA

市報にいがた

2022
6/5
No.2768

編集・発行/新潟市広報課 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089
※掲載情報は5月26日時点のものです

令和4年6月5日 | 第1・3週 日曜発行 |
*第2・4・5週の発行はありません。

特集

水害に備える



平成23年7月28日 秋葉区下興野町



平成10年8月4日 西区寺尾東



平成23年8月1日 秋葉区旧白井橋付近



平成10年8月4日 東区山木戸



平成23年7月31日 東区阿賀野川河川敷公園

全国各地で毎年のように豪雨災害が発生しています。今号では、水害への備えについて取り上げます。

問 防災課 (☎025-226-1143)

目次) CONTENTS

| 特集 |

1~3 水害に備える

4 にいがたCITY NOW

- 6月議会定例会
- 10/9日 新潟シティマラソン
- 新型コロナワクチン4回目の接種
- 区役所などの窓口キャッシュレス決済開始

5 連載 新潟の食を巡る 新潟駅全線高架化完了

他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています

本市では、防災情報の発信に力を入れていきます。災害や避難についての情報をホームページのほか、にいがた防災メールやTwitter、市LINE公式アカウントなど、さまざまな手段で迅速に発信し、市民の皆さまの適切な避難行動を支援します。また、指定避難所にパーティションや消毒液などの備蓄物資を増やすなど、新型コロナウイルス感染症対策をしながら避難生活を送れる環境づくりも進めています。引き続き防災の取り組みをさらに充実させ、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

新潟市長 中原 八一



に、平成10年の8・4水害や平成23年7月の新潟・福島豪雨などで大きな被害に見舞われました。

近年、雨は局地的かつ短時間で、激しく降ることが多くなっています。日頃から災害に備え、いざというときに慌てず避難できるようにすることが大切です。

これから夏にかけて、大雨や台風などによる浸水や洪水、土砂災害に注意が必要です。新潟市では過去